

石川倉次とその時代～点字がつなぐ過去と未来～●目次

発刊にあたって _____ i

石川倉次生誕150年記念エッセイ

点字から教えられたこと	池田 瑛	3
点字から教えられたこと	宇野 繁博	8
点字から教えられたこと	江川 稔	13
私の点字の覚え方・習い方	坂本 高広	20
点字から教えられたこと	白石 優子	25
点字に生きる	田辺 美起	30
点字に生きる	長尾 榮一	34
点字から教えられたこと	額賀 孝子	38
点字に生きる	福井 宏郷	43
点字に生きる～私と点字～	松倉 ひで	48
点字から教えられたこと	安田 洋子	52
点字の未来を想像する	米倉 美智子	57
点字に生きる	与野 福三	62

初期盲教育の周辺と石川倉次 阿佐 博

はじめに	69
1. その幼少年時代	72
2. ルイ・ブライユとの共通点	73
3. 倉次の教員生活第一歩	73
4. 石川倉次日記	75
5. 教員を天職として	76
6. かなのかい	77
7. 出会い	79
8. 楽善会訓盲啞院	80
9. 三顧の礼	81
10. 楽善会訓盲啞院の教育	83
11. 小西信八の探究	85
12. 石川の8点点字	87
13. 点字戦争	89
14. こだわりすぎた8点点字	93
15. 結実した6点点字	97
16. 点字選定会議	100
17. 拗音の完成	103
18. その後の石川倉次	104